

【3月2日】

衆・予算委員会締めくくり総括 加藤鉦一議員からの質問 総理答弁、大臣答弁

○加藤（紘）委員

小林議員の選挙違反に関連して、北教組の実質トップ、委員長代理の長田氏が逮捕されました。これは大変なショックだと思いますね、子供たちにとって。

我々、子供のころ、小学生だからそうなのでしょうが、学校の先生が町で酔っぱらって、何かベルトを外してだらしない格好で歩いているとショックだったものです。中学生のころ、帰りにラーメン屋さんに寄って買い食いしちゃだめよなどということ言われた時代です。そういうときに、学校の先生がそのラーメン屋さんから出てくるのを見ると、おかしいじゃないかといって、東京のすれた子は違ったかもしれませんが、我々はそう思ったものです。時代です。

ところが、今度、北教組の委員長が何と呼ばれるか。容疑者長田は、長田容疑者はということが、これから北海道のテレビに、これから一週間以上ないし事がおさまるまで二、三カ月、かなり報道されるわけです。そして、裏金を持っていたらしいということも、未確認でしょうけれども、報道には出るだろう。現に裏金を使って資金供与したということを経済当局から言われているわけで、私は、これはかなりのショッキングな話だと思います。

総理は北海道出身ですけれども、手短に、どう思われますか。

○鳩山内閣総理大臣

加藤委員にお答えをさせていただきます。

私も同じ思いでございます。すべてのこの国に生きる者たちは法令を守らなければならないことは言うまでもありません。特に、北教組、教職員の方々であればなおさらなことでございます。専従の職員の方だ、そのようにも伺っておりますが、法令を犯すという疑いのもとで逮捕をされたということに関しては大変遺憾に感じておまして、このようなことが起きないような状況をいかにしてつくり上げていくかということが私どもに課せられた課題ではないか、そのように考えております。

○加藤（紘）委員

総理、心耳に響く、心耳に届くという言葉があるんですね。古い人たちが使った言葉です。心の耳にびんと響く。総理の言葉は何かどこかシュールなんですね。何か超現実的なんですね。琴線に触れないんです。心耳に届かないんです。

文科大臣、今度の事件、どう思われますか。

○川端国務大臣

お答えいたします。

整理上でいえば、教職員団体の人は、今総理申しあげましたように、教職につく人

ではないんですけれども、教育現場にかかわっている先生たちの団体の人たちがこういう容疑で逮捕されたということは、子供たちに与える影響を含めて非常に大きな影響を与えるという部分で大変遺憾であるというふうに思っておりますし、同時に、教職にある公務員は厳しく政治的中立とそれから法令遵守を求められておりますので、北海道の教育委員会及び札幌市の教育委員会に対して、現場の教員が、法令違反に当たるようなことが今回報じられましたので、かかわっているかどうかを調べるように要請をしているところでございます。

○加藤（紘）委員

この問題は、きのう、我が方の馳議員が、四容疑者逮捕というニュースが入った途端に質問を全部かえて、三十分追及されました。

私は、これ以上やりませんが、委員長に要求します。小林議員の参考人招致をできるだけ早くこの予算委員会でやっていただきたい。了承いただけますね。

○鹿野委員長

後刻、理事会で協議をいたします。